慣用句(上級)大きな文字プリント13

配布番号

問1　「目をかすめる」の意味はどれですか？

1. 相手の目をじっと見て、嘘を見抜こうとする
2. まぶしい光を見て、思わず目を閉じてしまう
3. 人の見ていない隙を見て、隠れて何かをする
4. 非常に素早い動きで、相手の視界から消える

問2　「一杯食わす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 一杯食わすのは大変だが、とても美味しい料理だ。
2. お腹が空いたので、友人に一杯食わしてもらった。
3. 一杯食わすために、大きな器を用意した。
4. 偽の情報を流して、相手に一杯食わした。

問3　「胸襟を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は胸襟を開いて、新しい服を買いに出かけた。
2. 胸襟を開いて座ると、背筋が伸びて姿勢が良くなる。
3. 長年の確執があったが、ようやく胸襟を開いて対話できた。
4. 寒かったので、コートの胸襟を開いて風を通した。

問4　「眉をひそめる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 眉をひそめて、遠くの景色をじっくりと眺めた。
2. 眉をひそめるほど、その料理はとても辛かった。
3. 彼は眉をひそめて、鏡で自分の顔をチェックした。
4. 身勝手な振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。

問5　「威勢がいい」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 威勢がいいので、すぐに病気になった。
2. 威勢がいいエンジン音が、遠くから聞こえる。
3. 威勢がいいから、もっと静かに歩いてください。
4. 祭りの掛け声が響き、威勢がいい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)大きな文字プリント13　　答え合わせ

問1　答え 3　人の見ていない隙を見て、隠れて何かをする

「目をかすめる」は「人の見ていない隙を見て、隠れて何かをする」という意味です。

問2　答え 4　偽の情報を流して、相手に一杯 食わした。

「一杯食わす」は「人をまんまとだます」「巧みにあざむく」という意味の慣用句です。実際に料理を食べさせる意味ではないため、「偽の情報を流して、相手に一杯 食わした。」が正しい使い方です。

問3　答え 3　長年の確執があったが、ようやく胸襟を開いて対話できた。

「胸襟を開く」の正しい使い方は「長年の確執があったが、ようやく胸襟を開いて対話できた。」です。 意味は「心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける」です。

問4　答え 4　身勝手な振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。

「眉をひそめる」の正しい使い方は「身勝手な振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。」です。 意味は「不快感や心配事のために顔をしかめる」です。

問5　答え 4　祭りの掛け声が響き、威勢がいい。

「威勢がいい」の正しい使い方は「祭りの掛け声が響き、威勢がいい。」です。 意味は「元気で活気があり、勢いが盛んである」です。